

VI. みんなで進める協働のまちづくり

1. 協働のまちづくり

市民活動支援サイト「たまりん」運営
事業費・・・1,082千円

担当課・・・地域振興課

玉名市を拠点として活動する、NPO・ボランティア団体やまちづくり団体が行う市民公益活動を支援するために開設された情報サイトの管理運営費です。

この、たまな市民活動支援サイト「たまりん」は、現在約64団体の登録のもと、各団体における情報発信機能の柱として、また、団体間におけるネットワークづくりに活用されています。



「たまりん」
市民活動支援サイト

玉名21の星事業助成金
事業費・・・6,300千円

担当課・・・地域振興課



高道校区まちづくり委員会が運営する
コミュニティカフェ「カフェ味彩」

小学校区ごとに組織された「まちづくり委員会」では、地域の活性化、安心・安全、環境、教育、ふれあい交流など、自分たちの地域に愛着を持ち全国に誇れるような地域づくりの取り組みが進められています。市ではこの活動に対して助成を行っています。

○事業期間：平成18年度～平成21年度
平成22年度～平成24年度

○助成金額：1校区当たり年間30万円
(事業費の80%を30万円の範囲内で助成)

2. 人権啓発の推進

人権推進事業

事業費・・・9,420千円

担当課・・・人権啓発課

一人ひとりの人権が守られる、豊かな社会実現のため、次のような事業を行います。

- 1 いじめ・差別などの人権問題でお悩みの方のために、玉名市人権擁護委員による人権相談を行います。
- 2 市民の方々に人権問題に関心を持ってもらうため、12月の人権週間に、街頭啓発を行います。
- 3 隣保館では、人権啓発、福祉の向上、地域交流等のため、次のような事業に取り組みます。
 - ・いろいろな技術習得や地域交流等のための文化講座や、人権啓発講演会を開催します。
 - ・人権啓発推進等の情報提供のため「隣保館だより」を発行します。
 - ・地域住民の方の、いろいろな生活相談を行います。



街頭啓発風景



隣保館講座
太極拳

VI. みんなで進める協働のまちづくり

3. 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会づくり事業
事業費・・・1,261千円

担当課・・・人権啓発課

男女共同参画社会の実現に向けて、次のような事務・事業に取り組みます。

1. 玉名市男女共同参画審議会の開催

男女共同参画社会の形成の促進に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項を調査審議するため、玉名市男女共同参画審議会を開催します。

2. 男女共同参画フォーラムの開催

男女がお互いを尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現のため、講演を含めたフォーラムにより市民の皆様へ分かり易い啓発を行います。

3. 男女共同参画啓発講座の開催

男女共同参画社会の形成の促進を図るための講座を開催します。



男女共同参画審議会

4. 情報公開の推進

広報事業

事業費・・・25,092千円

担当課・・・秘書課

議会事務局

市広報紙は、各種行政情報やイベント、季節の情報等をお知らせし、議会広報は、議会の開催情報を中心に議会の活動を、より分かりやすく楽しい紙面でお知らせします。

また、熊本県内を中心とした放送エリアを持つエフエム熊本放送の市町村広報番組「ぶらりくまもとサウンドスケッチ」で、玉名市で開催されるイベントの紹介を行い、玉名市の魅力を発信し、集客を図ります。

公会計制度の導入

事業費・・・1,260千円

担当課・・・財政課

今まで一般会計や特別会計では、経費の出し入れである現金主義・単式簿記を採用していましたが、今まで以上に行政経営の視点を確立するとともに住民に対してわかりやすい財務情報を開示していくことを目的に、企業会計の考え方に基いた発生主義・複式簿記などによる財務諸表(①貸借対照表、②行政コスト計算書、③資金収支計算書、④純資産変動計算書)を作成し、資産や債務等の財務状況を明らかにしていきます。平成20年度分から作成し本冊子に概要版を掲載しています。

なお、財務諸表は一般会計はもとより、特別会計、企業会計、一部事務組合、第三セクターなどを連結しての作成となります。

VI. みんなで進める協働のまちづくり

庁舎建設事業

担当課・・・管財課

事業費・・・888千円

合併後の最重要課題のひとつである新庁舎の建設について、市の財政状況や市民負担を考慮し、将来の玉名市を見据えた上での適正規模等を再検討することとなりました。

今年度の事業費の主なものは、有識者や市民で構成する「新庁舎建設検討委員会(仮称)」に必要な費用です。

この委員会の検討結果と議会の意見などを参考に方向性を見出し、合併特例債の適用期限である平成27年度までの完成を目指します。



建築後50年を経過した本庁舎



以上、予算(抜粋)の説明書でした。
資料編もどうぞご覧ください。